

# かがやき

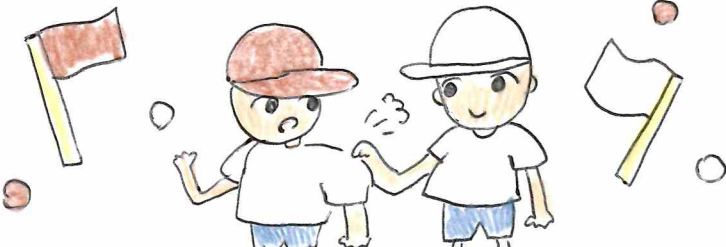
令和6年 6月 3日(月)  
多摩市立連光寺小学校  
特別支援教室 かがやき学級  
学級通信 NO. 4

みんなはなぜかがやきにきているの？

(マンガコラム)

## 気持ちが動くとき 「運動会」を終えて

令和6年の運動会が無事に終了しました。当日はたくさんの応援、お手伝いありがとうございました。今年も様々なドラマが生まれた運動会ですが、小集団指導では早速個々の気持ちを言葉で振り返って共有していきましました。学年演目でのダンスや組体操等ではたくさんの拍手や声援の中での「緊張」「ドキドキ」「不安」「つかれた」「むずかしい」「満足」等。各学年いろいろな気持ちの言葉が聞こえてきました。また、得点種目である徒競走や学年種目の結果からは「チョーくやしい!!」「うれしい!」「～位だった・・・」等の大きな動きとしての表出がありました。こうした相手の気持ちを共有していく中では、自分もいろいろな気持ちを抱くと同時に、相手にもいろいろな事情があっていろいろな気持ちになっていることがわかるという場面もあります。例えば、「うれしい」「くやしい」と感じた気持ちの温度差みたいなものもあれば、個々の「頑張った」レベルの感じ方の違いもあります(当日、緊張して競技には参加できなかったA君がいました。かがやきの振り返りの時間のときに「お前、がんばったじゃん」と声をかけているB君の発言が印象的でした)。どんな時にどんな事情を抱えながらどんな気持ちになるのか。運動会を終えての振り返りでした。



## 自分の身体を動かすイメージやバランスを遊びの中から

支援教室の中には、自分の身体を動かすときのイメージやバランスを遊び感覚で身に着けていけるための道具がいくつかあります。トランポリンやバランスボール。バランスボード(スケートボード)、キャッチボール用のグローブ等々といった具合です。個々の得意、不得意や興味関心の違いはもちろんありますが、これまで体験してこなかった動きに出会って、自分の動きにしていく楽しさに気が付く場面を目にすることがあります。今日はバランスボードのエピソードです。公園等で子供達が乗っているのをよく見かける二輪のボードですが、乗りこなすには多くの課題があります。

- 1 左足を軸にしてボード前部に乗ります。(この瞬間は左足一本でボードに乗っていることになります。)
- 2 すかさず、右足でボードを前に進ませながらボード後部に右足を載せます。(ボードが倒れないようにボードの真ん中を体の体幹を使って見つける必要があります。)
- 3 体の上体バランスを保ちつつ、腰の回転と上体をくねらせを組み合わせながらボードの推進力に合わせて板に乗ります(人によっては方法が違う方もいるかもしれません)。

最初は、壁伝いに恐がりながら乗ったり両手を支えてもらいながら乗ったりと、悪戦苦闘していく姿が見られますが、だいたい2週間くらい練習しているうちに自分の中に「乗る」イメージができるようです。「見て!」「乗れるようになってきた!」自分でボディイメージを確認しながら体得した動きには肯定的な自信を感じることもあります。それは「できた!」という高揚感と自分で自分の身体をイメージしてコントロールする楽しさなのかもしれません。



### お知らせ

#### ・令和7年度継続/退級のアンケートについて

学級通信と共に同封しましたアンケートへのご回答をお願いいたします。少し早いですが、来年度の見通しをもって指導・書類制作等をしていきますので、ご協力をお願いいたします。継続・退級について、相談したいこと等がありましたら、6月の面談時にかがやき担任にご相談ください。その上でご提出いただいてもかまいません。よろしくお願いいたします。

